

3 2L エンジン

変更概要	3-2
スターティング	3-2
準備品	3-2
単体点検	3-2
グロープラグリレー (メイン)	3-2
グロープラグリレー (サブ)	3-2
プレヒーティングタイマー	3-3

変更概要

T0020488

2Lエンジンの改良によりトヨタ マークII ワゴン・バン修理書/追補版(品番 62114 1990年8月発行)の内容から次の項目を変更しました。

1 スターティング

- ・グロープラグリレー(メイン, サブ)の点検要領の変更
- ・プレヒーティングタイマーの点検要領の変更


3

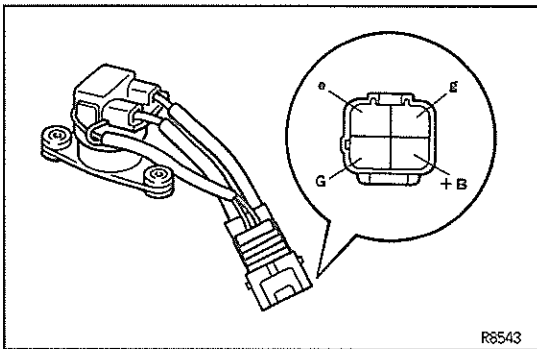
スターティング

T0020487

準備品

計器

	09082-00012 トヨタ電気トリカルテスター	各部点検用
---	---------------------------	-------



単体点検

T0020486

グロープラグリレー(メイン)

1 抵抗および導通点検

- (1) トヨタ電気トリカルテスターを使用して、各端子間の抵抗を測定する。

基準値 g↔e 端子間 4.8~7.5Ω(20°C)
+B↔G 端子間 ∞Ω

- (2) g↔e 端子間にバッテリー電圧を加えたとき、+B↔G 端子間の導通の有無を確認する。

基準 導通あり

グロープラグリレー(サブ)

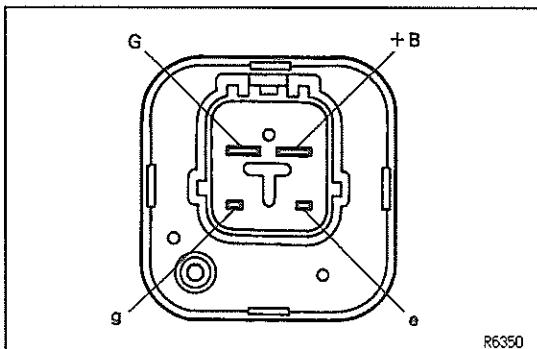
1 抵抗および導通点検

- (1) トヨタ電気トリカルテスターを使用して、各端子間の抵抗を測定する。

基準値 g↔e 端子間 52.2~80.0Ω(20°C)
+B↔G 端子間 ∞Ω

- (2) g↔e 端子間にバッテリー電圧を加えたとき、+B↔G 端子間の導通の有無を確認する。

基準 導通あり



プレヒーティングタイマー

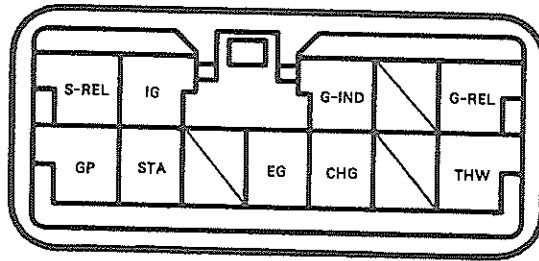
1 作動点検

(1) トヨタエレクトリカルテスターにミニテストリードを取り付け、タイマーの各端子間の電圧を測定する。

注意 ・コネクタをタイマーに接続した状態で、コネクタの裏側から点検する。

・エンジン状態の指示のないものはエンジン停止、イグニッションスイッチ ON の状態で点検を行う。

3



e-12-2-A

点検系統	端子	測定条件	基準値 (V)
グローメインリレー系	G-REL ↔ EG	IG スイッチ OFF→ON (グローメインリレー ON 時)	9~14
		IG スイッチ ON でグローメインリレー OFF 時	0~1.5
グローインジケータランプ系	G-IND ↔ EG	IG スイッチ OFF→ON (グローインジケータランプ点灯時)	0~3
		IG スイッチ ON (グローインジケータランプ消灯時)	9~14
グロー電源系	IG ↔ EG	—— (ランプ点灯)	9~14
グローサブリレー系	S-REL ↔ EG	IG スイッチ OFF→ON (グローサブリレー ON 時)	9~14
		IG スイッチ ON でグローサブリレー OFF 時	0~1.5
グロー制御系	GP ↔ EG	IG スイッチ ON でグローメインリレー ON 時	9~14
		IG スイッチ ON でグローメインリレー OFF 後 (グローサブリレー ON 時)	4~9
グロー制御系	GP ↔ EG	IG スイッチ ON でグローメインリレー OFF 後 (グローサブリレー OFF 時)	0~1.5
		IG スイッチ ON でグローメインリレー OFF 後 (グローサブリレー OFF 時)	0~1.5
水温センサー系	THW ↔ EG	冷却水温 60~120°C (暖機時)	0~0.7
チャージランプ系	CHG ↔ EG	—— (ランプ点灯)	0~1.5
		エンジン始動後 (ランプ消灯)	9~14
スターター信号系	STA ↔ EG	クランキング時	6~14
その他	EG ↔ ボデーアース	(導通点検)	(常時導通)

JA4715

MEMO